

## 会議録

会議録	平成25年度 第3回豊田市公共交通会議
次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議 事</p> <p>【協議案件】</p> <p>(1) 路線評価に伴う路線改編について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆ 旭・足助線</li></ul> <p>(2) 地域バスの路線改編について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆ 高岡ふれあいバス (ダイヤ改編)</li><li>◆ 旭地域バス (路線の延伸、経路変更及びバス停の新設等)</li><li>◆ 足助地域バス (経路変更、ダイヤ改編及びバス停の新設等)</li><li>◆ 稲武地域バス (ダイヤ改編)</li><li>◆ 上郷地域バス (バス停の移設)</li><li>◆ しもやまバス (バス停の新設)</li><li>◆ 藤岡地域バス (路線の延伸、ダイヤ改編及びバス停の新設等)</li><li>◆ 松平ともえ号 (ダイヤ改編及びバス停の新設)</li></ul> <p>(3) 重複区間部分の運賃改定等について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆ 下山・豊田線</li><li>◆ 豊田東環状線</li></ul> <p>(4) 地域公共交通確保維持改善事業について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆ 平成26年度 生活交通ネットワーク計画の変更について</li></ul> <p>【報告案件】</p> <p>なし</p> <p>4 その他</p> <p>(1) フォトコンテストの募集について</p> <p>(2) 次回、会議の開催予定について</p>
日 時	平成26年2月13日 (木) 10:00~12:00
場 所	豊田市役所 東庁舎7階 東大会議室1

出席者 (敬称略)	<p><b>【委員】</b> 野田 宏治 (豊田工業高等専門学校)</p> <p>荻野 弘 (豊田工業高等専門学校)</p> <p>柴田 雅洋 (国土交通省中部地方整備局) (代理：金武)</p> <p>小林 博之 (国土交通省中部運輸局愛知運輸支局)</p> <p>古橋 昭 (愛知県地域振興部交通対策課) (代理：磯谷)</p> <p>下林 嘉之 (愛知県豊田加茂建設事務所)</p> <p>伊藤 豊明 (愛知県豊田加茂建設事務所足助支所)</p> <p>渡邊 純一 (愛知県警察 豊田警察署) (代理：山内)</p> <p>高木 幹雄 (愛知県警察 足助警察署)</p> <p>加藤 泰 (豊田市都市整備部)</p> <p>長嶋 鋭治 (社会福祉法人豊田市社会福祉協議会)</p> <p>佐藤 聖一 (豊田市区長会)</p> <p>鈴木 重郎 (豊田市老人クラブ連合会)</p> <p>澤田恵美子 (豊田市消費者グループ連絡会)</p> <p>清水 有樹 (豊田市 PTA 連絡協議会)</p> <p>土居 友二 (豊田商工会議所)</p> <p>湯谷 孝夫 (愛知県タクシー協会) (代理：鋤柄)</p> <p>古田 寛 (公益財団法人愛知県バス協会) (代理：富山)</p> <p>小林 宏 (愛知県交通運輸産業労働組合協議会) (代理：田村)</p> <p>川口 哲史 (名古屋鉄道株式会社) (代理：平井)</p> <p>加藤 直樹 (名鉄バス株式会社)</p> <p>境 政義 (豊栄交通株式会社)</p> <p>安達 雄彦 (愛知環状鉄道株式会社)</p> <p>林 郁夫 (知立市) (代理：尾崎)</p> <p><b>【事務局】</b> 豊田市 都市整備部交通政策課</p>
資料	<p>1. 次第・配席図</p> <p>2. 資料1～12：豊田市公共交通会議 平成25年度 第3回会議資料</p>

(要約)

### 3. 議事

#### 【協議案件】

##### (1) 路線評価に伴う路線改編について

- 事務局 資料1 (旭・足助線) に基づき説明
- 委員 変更前からあった区間の距離及び料金が変わるのは利用者にとって不利。ルートが長くなっても据え置き料金とした場合、戻ったらどうなるのか。統一的な基本ルールをこの会議で決めてほしい。例えば、中心から中心の直線で料金を決めておき、細かなルートが変わっても料金は変更しないなどの工夫が必要。
- 事務局 新盛と白石又は杉本間のみが料金アップとなる。それ以外は料金が下がる。定期券については、激変緩和措置として前の料金を据え置く努力をした。
- 委員 激変緩和措置はいつまで実施するのか。
- 事務局 他の路線も含めて、消費税が10%に引き上げられるタイミングで運賃変更を協議する予定なので、そのタイミングを目途に再検討したい。

##### (2) 地域バスの路線改編について

###### ◆ 高岡ふれあいバス (ダイヤ改編)

- 事務局 資料2 に基づき説明 (高岡支所)

###### ◆ 旭地域バス (路線の延伸、経路変更及びバス停の新設等)

- 事務局 資料3 に基づき説明 (旭支所)

###### ◆ 足助地域バス (運行経路の変更、ダイヤ改編及びバス停の新設等)

- 事務局 資料4-1、4-2 に基づき説明 (足助支所)
- 委員 地域の要望を反映させるにあたり、どういう方が方針検討に参画されているか。エリアが広いが、みんなの意見がまんべんなく出ているか。
- 事務局 方針の検討には、区長会会長、社会福祉協議会、学校教員、利用者 (3名) が参加している。地元説明も行っている。

###### ◆ 稲武地域バス (ダイヤ改編)

- 事務局 資料5 に基づき説明 (稲武支所)

###### ◆ 上郷地域バス (バス停の移設)

- 事務局 資料6 に基づき説明 (上郷支所)

###### ◆ しもやまバス (バス停の新設)

- 事務局 資料7 に基づき説明 (下山支所)
- 委員 バス停留所を設置した事業所に年間1万円以上の回数券を購入してもらうことはよい試み。今回の3か所のほかに何事業所が該当しているか。
- 事務局 平成25年10月の運行開始当初は、145か所のバス停留所のうち15か所が該当している。25年度分は、半期分のため5千円以上という条件にした。前回分と今回を合わせて18か所となる。

###### ◆ 藤岡地域バス (路線の延伸、ダイヤ改編及びバス停の新設等)

- 事務局 資料8-1、8-2 に基づき説明 (藤岡支所)

◆松平ともえ号（ダイヤ改編及びバス停の新設）

- 事務局 資料 8 に基づき説明（松平支所）

(3) 重複区間部分の運賃改定等について

◆ 下山・豊田線

- 事務局 資料 10 に基づき説明
- 委員 遠方安を防ぐために重複区間に合わせて定期料金のみが引き上げられることは、利用者に理解されないのでは。
- 事務局 遠方安を防ぐには、重複区間料金をおいでんバス料金とバランスがとれるまで調整することが必要。これについては、利用者に対して丁寧に説明していく。
- 委員 民間の認可運賃と協議運賃のおいでんバスを調整すれば、やむをえず遠方安が生ずる。おいでんバスは料金据え置きで民間路線も使ってくださいでは収益を圧迫する。公の場で言われるのであれば、国として何を優先するのか見解を調整したうえで発言していただきたい。
- 委員 おいでんバスの料金設定は安いのでどうしてもこのような問題が生ずる。民間路線との差額分は、市から補助してはどうか。
- 委員 たとえば、基幹バスと地域バスでも、これらの整合性をとらせると、基幹バス同士の整合性が崩れるのではないか。
- 委員 事務局として、今後、運賃体系を大きく見直す時まで、今回出された様々な意見をふまえ、方向性を整理してほしい。

◆ 豊田東環状線

- 事務局 資料 11 に基づき説明
  - 委員 下山・豊田線のように普通運賃は変わらないが、定期料金上がる部分はあるか。
  - 事務局 遠方安を防ぐために同様の調整をしている部分もある。
- (4) 地域公共交通確保維持改善事業について
- 事務局 資料 12 に基づき説明

【報告案件】

なし

【その他】

(1) フォトコンテストの募集について

- 事務局 フォトコンテストチラシに基づき紹介

(2) 次回、会議の開催予定について

- 事務局 次回会議は、平成 26 年 6 月頃に開催を予定している。